

# 先輩たちの 合格体験記

## ❁ 東京大学文科 I 類 / 大藤和希

僕は高1の4月から高進に通わせていただきました。高1・高2では数学と英語、高3では英語を受講しました。高3英語では、藤田先生の「東大英語」で2次試験向けの演習を徹底しつつ、伊東先生の「国公立医進・京大英語」で単語や文法、読解を固めました。藤田先生には演習問題に加えて膨大な量の英作を添削していただき、自分では気付かなかった弱点を明確にし、本番に向けてミス減らすことができました。また両先生方には面談などを通してさまざまな相談に乗っていただき、その都度学習方針を確認できました。このように先生方に気軽に相談できることは高進ならではの強みだと思います。高2まで受けていた数学では、毎週のテストではひどい点ばかりとっていましたが、難問に対する対応力や忍耐力を培えました。3年間お世話になった高進での日々は、まさに僕の受験生活そのものでした。ありがとうございました。

## ❁ 京都大学薬学部 / 笹尾真一郎

私が第一志望の大学に合格できたのは、伊東先生のアドバイス通りに勉強したことだと思います。今思うと、多くの受験生が乗り越えなければならない共通テストと二次試験の二つの大きな壁を私一人で突破できなかったでしょう。私は模試が返ってくるたびそれを伊東先生に見せ、これから何を勉強するかの計画を練り直しました。英語だけでなく、他教科の京大の問題のどの部分が点を取りやすいかや、いつから共通テストに向けて本格的に勉強を始めるかなど様々な指示をもらい、それを忠実に守ろうと勉強したからこそ、合格をつかみ取れたのだと思います。「受験は作戦だ」という考えを持つ伊東先生のもとで勉強できて本当に良かったと思います。最後になりますが、三浦先生、柳先生、鳥潟先生、伊東先生、そして事務の方々、ありがとうございました。

## ❁ 京都大学工学部 / Y.F.

私は高2の3学期から高進に通い始めました。どの授業も予習が基本で毎回の予習は大変でしたが、予習をするのとしのないのとは授業内容の理解度が全く異なることを実感し、解けなくてもできる範囲でやろうと取り組むことができました。化学の鳥潟先生の授業は図やグラフが分かりやすく、問題の背景や発展的内容まで解説してもらいました。特に、演習不足だった有機化学は問題を頂いて対策してもらいました。数学の植田先生には解法の選択の仕方を整理してもらい、問題のテーマの見極め方を教わりました。英語の伊東先生からは和訳で引っ掛かりやすい部分や英作文でミスしやすいポイント、和文和訳のポイントを演習を通して学びました。そして高進では周りの生徒とハイレベルな環境で切磋琢磨できたことも強みになったと思います。最後に、これまでお世話になった先生や事務の方々、ありがとうございました。

## ❁ 大阪大学基礎工学部 / 横田圭祐

僕は高2の冬から高進に通い始めました。高2の時は英語と数学、高3になってから化学と物理も受けるようになりました。最初、後ろから数えて10番以内に必ず入るような点数しかとれず、とても悔しい思いをしましたが、柳先生の言う通りに「技」のテキストをしっかりとやりこみ、先生の授業をしっかりと聞いていたら、高3の夏で数学の偏差値が20も上がりました。化学はもともと得意ではありましたが、鳥潟先生のおかげでさらに点数が安定しました。そして大の苦手だった英語と物理は入試1か月前まで伸びず諦めかけたりもしました。でも基礎を築きあげてくれた青田先生、最後まで親身になって指導してくれた伊東先生や中出先生達のおかげで、どの大学を受けたときも失敗するどころか全部手応えを感じました。この塾ほど事務のサポートが手厚く、先生の授業がおもしろい塾はありません。高進を信じて頑張ってください。

## ❁ 大阪大学経済学部 / 沖真次郎

僕は高校2年生の春から高進で数学を、3学期から英語と国語、3年生からは古文を受講しました。2年生の頃は勉強に集中しておらず、しているつもりでもなかなか成績が伸びない日々が続きました。しかし3年生になり同じ授業を受けている仲間の背中を見てこのままではいけないと思い、とりあえず自習室に座ることからはじめました。このような不真面目な僕が志望校に合格した理由は、高進の予習復習をしっかり続けたからだだと思います。かつては惰性で受けていた授業も一度本気で予習すると何倍も理解でき、苦手だった分野も得意分野になります。またその授業プリントは秀逸で、受験直前まで復習できる素晴らしい教材となります。僕は高進に来ていなければ素晴らしい先生方や学友に出会うことはできず合格はなかったと思います。受験直前期には相談に乗っていただきありがとうございました。2年間お世話になりました。

## ❁ 神戸大学医学部医学科 / 大木圭一朗

僕は高2の春に入塾しました。入塾当初は不安や焦りを感じていましたが、高進の先生方がいつでも優しく、何から手をつけてよいか途方に暮れていた僕を一から導いてくださったので、次第に成績も上がり、勉強への意欲も高まっていきました。高進ではどの先生方もあらゆる質問に対して時間をかけて完璧な理解をサポートしてくださり、1つの問題についても様々なアプローチを伝授していただきました。特に物理の中出先生、化学の鳥潟先生、数学の柳先生は、高2から受講していましたが、僕が理系科目に対して抱いていた強い苦手意識を払拭してしまうほどの分かりやすく面白い解説をしてくださいました。また、たくさん先生の進路相談にも親身に乘ってください、それが僕の大学合格につながったことは言うまでもありません。最後になりましたが、一緒に戦ってくれた仲間や支えてくださった塾の方々、本当にありがとうございました。

## ✿ 神戸大学医学部医学科 / 中林宗士朗

受かることができて、うれしいです。僕は高校2年生から、鳥淵先生の化学を受講していました。おかげで化学は得意分野にすることができました。高進の姫路校は非常にアットホームな雰囲気勉強のやる気が出ない日でも抵抗なく塾に足を運ぶことができました。僕が受験生に言いたいことは、時間を無駄にするなということです。授業は友達がとっているからとるものではありませんし、レギュラー講座も全部受ける必要はありません。自分の志望校が決まったらそれに向けて何の勉強が必要かを考えるのです。それを考えた上で取捨選択するのです。ただなんとなく授業を受けても効果は薄いです。次の講座は苦手分野だから行こう、次は得意分野だからVODで倍速で見ようとかってするんです。とにかく時間は有限なので効率的に使いましょう。偉そうなこと言ってますみませんでした。

## ✿ 香川大学医学部医学科 / 柿木淳之介

僕は高1の夏から、英語、数学、化学を受け始め、高2から物理を受けました。理科はあまり理解できていなかったけれども、化学の鳥淵先生や物理の中出先生の授業を受けて、各分野を深く理解できたし、解法の糸口を見つけやすくなりました。英語の三浦先生や数学の柳先生に高2終わりまでに英数を完成させるようにと言われていて、そのおかげで高3で英数以外の苦手教科に時間を使えました。また伊東先生は授業以外にも、模試の成績の相談もしていただきました。僕は推薦入試で合格したので二次試験を受けていませんが、共通テストで合格に見合う点数が取れたのは、高進で先生方への確かな指示をいただき、まわりの塾生と最高の環境で切磋琢磨できたからだと思います。これまでお世話になった先生方、事務関係の方々、本当にありがとうございました。

## ✿ 愛媛大学医学部医学科 / 大田悠斗

私は高1から英語と化学、高2から数学、高2の終わりから物理を受講しました。英語では、三浦先生が教えてくれる和訳ポイントがとても分かり易かったので、高1、高2で和訳の力を大きく伸ばすことができました。さらに高3では伊東先生の授業で「読まずに解く」という長文読解を学び、長文を読まないため、時間が余ることもあり、余裕をもって英語が解けるようになりました。また、数学や化学も一から分かり易い授業で、高2、3の授業についていだけでとても力が付きました。さらに物理は運動方程式を知ったのが高2の終わり、非常に焦っていたのですが、リスタート物理という講座があり、一から教えていただいたので、高3からSクラスに入っても、何とかついていくことができました。私の合格は高進なしでは決して成しえなかったと思います。受付の方々、先生方、本当にありがとうございました。

## ✿ 愛媛大学医学部医学科 / 塚崎凜太郎

私の周りの賢い友達が高進に通っていたので、ここに入ることになりました。英数化の授業を高2から受けました。三浦先生や伊東先生の英語はポイントを頭に効率よく叩き込み、また和やかな雰囲気楽しく勉強できました。一方で柳先生の数学はどちらかという緊張感漂う授業で、ついていくのがやっとながりましたが、典型問題の良問を解説してくれることで、復習の際にどこがポイントなのかをすぐに確認できました。化学の川野先生、鳥淵先生には、感謝してもしきれません。学校の授業が一切分からなかった、ほんとに助けられました。共通テストの化学は難しい考え方の問題が比較的多いので、授業で扱う応用問題がそのまま活用できると思います。最後になりますが、的外れな質問にも優しく答えて下さった質問受けの先生方、VODの準備をしていただいた事務の方々、本当にありがとうございました。

## ✿ 徳島大学医学部医学科 / 乗田将太郎

私は高校1年生の夏から高進に通い始めました。私はその当時英語の偏差値は40ととても医学部を目指すことのできる成績ではありませんでした。しかし、高校2年生まで三浦先生に教わったことで英語の楽しさに気づくことができ成績も徐々にながっていききました。高校3年生になってからは伊東先生に担当していただき英作文の力を大きく伸ばすことができ、二次試験会場では自信をもって自由英作文を書き、時間に余裕をもって解くことができました。伊東先生には、模試の結果をもらい計画と一緒に立ててもらいました。化学の授業も高校2年生の夏から受けました。鳥淵先生の授業内のテストではよく再試にひっかかりましたが、親身になって先生は指導して下さいました。私は高進に入り先生方に従って勉強をして、英語と化学の偏差値を両方20以上伸ばすことができました。本当に高校3年間お世話になりました。

## ✿ 北海道大学工学部 / T.U

高進には高2の2学期から通い始め、英語、数学、化学を受講しました。小さな塾だとは思っていましたが、その分先生方との距離も近く、頼りやすいと感じました。授業では、予習が重視されており、最初こそは慣れなかったものの、だんだん主体的に取り組めるようになり、理解が深まっていくことを実感できました。伊東先生には、英作文の添削から進路相談まで、手厚いサポートをしていただきました。暗記ではなく、理屈を重視する鳥淵先生の授業は、化学が好きになるきっかけとなりました。結果としては第一志望には合格できませんでしたが、これから受験を迎える皆さん、まだ時間はあります。将来、自分をできるだけ後悔させないよう、今のうちに必死にもがいてください。這い上がるのは難しいけれど、落ちるのはあつという間ですよ。

## ✿ 東京工業大学物質理工学院 / 真子龍太郎

僕は高3の夏期講習から高進に入りました。僕はもともと1日30分も勉強しておらず、本格的に受験勉強をはじめたのはそのときからでした。もともと理科と英語は得意で数学が苦手だったので、家で数学の勉強をしてその分他の教科が疎かにならないように英語、物理、化学を受講しました。理科は好きなので少しは家で勉強したのですが英語はまったく家では勉強しなかったのが大変助かりました。他の人にはあてはまらないかもしれませんが、僕が個人的に大事にしてきたことは好きな時に好きな教科を好きなだけ勉強することです。焦る必要はないしやる気の無いときに勉強してもいまいち定着する気がしないからです。僕はやる気になったときに勉強して疲れたら休憩というように生活していました。そうしていると受験勉強をつらいと思うこともないのでモチベーションを保つことができると思います。

## ✿ 大阪公立大学理学部 / 川上泰聖

僕は高1の春から高進に入塾しました。高1のころは化学だけ受講しており、高1、高2で基礎固めをして、高3からは演習をしていました。鳥淵先生には入試問題でよく出るポイントや学校では教わらないような解き方を教えていただいたおかげで、高3の夏ぐらいいは得点源にできました。高2の冬に三浦先生の英語を受講して、英語の苦手意識をなくすることができ、高3からは伊東先生に入試の英語の解き方を教わりました。伊東先生には、模試が返ってくるたびに面談に行き、明確にするべきことを指摘してもらい、順調に成績を上げていくことができました。高進の自習室の環境は、皆が集中しているので、プレッシャーも良い程度にあり、緊張感をもって自習に励むことができました。高進の徹底した受験サポートのおかげで受験を乗り越えることができました。本当に3年間ありがとうございました。